

全日中^{パッチ}会員章の由来

長の^{しるし}章として銀の「王冠」を真上から形象し、金の「中」の字を中央に配置して、中学校長としての教育の理想を追求する広遠なる「^{きんじ}矜持」と「使命」・「連帯」を象徴する。

昭和34年の全日中福島大会で会員章制定を決定する。

